

List of Master Theses in academic year 2012 修士論文題目 (2012年)
Completion in March, 2012 2012年3月修了

DEPARTMENT OF BIORESOURCE SCIENCE 生物資源科学専攻

- | | |
|-------|---|
| 西村加奈子 | ヒツジの栄養素代謝に対するエタノールの影響 |
| 亀樋 成美 | 受精・着床における生殖免疫学的研究 |
| 宇高 優美 | ヒツジのアルコール摂取とインスリン感受性に関する研究 |
| 谷澤 宏 | ニワトリヒナにおける耐暑性に関する研究 |
| 福本 豊 | 子牛における熱産生量と心拍数の関係 |
| 新居 隆浩 | ニワトリ卵管における細胞性免疫機能の産卵期と休産期との差に関する研究 |
| 城後 由里 | 広島県中山間地集落において農作物被害を及ぼすイノシシの行動に関する研究 |
| 於保 伸子 | 幼児のための自然を通じた教育に関する研究
一森の幼稚園と一般的な園庭をもつ幼稚園における園児の自然とのふれあい一 |
| 吉弘 昌昭 | 集落農場型農業生産法人の展開と組合員意識に関する研究
～広島県における集落法人の事例を中心に～ |
| 大賀 利章 | 都市農村交流における持続的関係の構築 一社会的交換理論を用いて一 |
| 森田 有輝 | 太田川放水路における人工干潟と自然干潟間での魚類相の比較 |
| 三原 剛 | アオギスの遺伝的多様性に関する研究 |
| 占部 敦史 | アユの由来判別に用いられる計数マーカーにおける基礎的研究 |
| 渡部 允 | キジハタの遺伝的多様性および集団構造に関する遺伝学的研究 |
| 池田 雄基 | ユスリカ科幼虫による環境浄化に関する基礎的研究 |
| 川口 和也 | 酸耐性ユスリカに関する基礎的研究 |
| 齋藤 公司 | ゴギ <i>Salvelinus leucomaenis imbrius</i> の生態に及ぼす人為的環境変化の影響 |
| 松浦 葵 | ユスリカを用いた溪流環境評価のための基礎的研究 |
| 村居 秀樹 | 口永良部島におけるスズメダイ科フタスジリュウキュウスズメダイの性表現
一成熟と性転換に着目して一 |
| 一色 陽道 | 沖縄本島の潮間帯に生息するヨウジウオ科イシヨウジの繁殖生態 |
| 合田 直人 | トラギス科ワヌケトラギス <i>Parpercis cephalopunctata</i> におけるハレム型社会の維持成立
機構に関する生態学的研究 |
| 稲森 拓哉 | ハレム社会を持つゴンベ科サラサゴンベの繁殖生態
一幼魚定着後の社会変化に注目して一 |
| 山田 康生 | アユのエドワジエラ症の治療・予防に関する研究 |
| 桑原 寛之 | オオクチバス属魚類に寄生する単生類の分類および生態 |
| 長谷川尋士 | 瀬戸内海中西部におけるイネゴチの資源生態学的研究 |
| 日高 研人 | 広島県竹原市の場海岸におけるヒメハゼを中心とする主要4種の魚類群集生態学的研究 |
| 中村 純平 | キンギョ小脳プルキンエ細胞に関する電気生理学的研究 |
| 岡田 貴史 | ゼブラフィッシュの古典的恐怖条件付けに関する研究 |
| 年藤 俊一 | 地球温暖化が沿岸性魚類の成長に及ぼす影響：水温と日長による考察 |
| 毛利 紀恵 | メバル類稚魚における藻場（アマモ場・ガラモ場）来遊後の生態について
～日間成長率比較による考察～ |
| 木下 光 | Size-selective predation on juvenile black rockfish in macroalgal beds in Seto Inland Sea, Japan (瀬戸内海の藻場におけるメバル属稚魚のサイズ選択的被食) |

DEPARTMENT OF BIOFUNCTIONAL SCIENCE AND TECHNOLOGY 生物機能開発学専攻

- 中西 貴浩 スプリットルシフェラーゼ法によるタンパク質間相互作用解析系の構築
 宮崎 友輔 タバコにおける低分子量ホスホリパーゼ A2 の生理機能の解明
 岡本 敦志 ヒト細胞で悪性形質を運搬する染色体外遺伝因子を、核内から細胞質、さらに細胞外へと排出する機構
- 張 章 出芽酵母のスフィンゴ脂質による細胞機能制御に関する研究
 安河内崇文 アユ免疫グロブリンに関する研究
 島本 悠治 ニワトリ B 細胞におけるサロゲート鎖の発現
 舞島 弓子 ニワトリ多能性幹細胞における多能性維持機構の解析
 富永 宏彰 ニワトリにおける RIG-I の機能に関する研究
 松本 隼也 マダラチョウ類の繁殖・防御システムに関する化学生態学的研究
 梅木 悠花 出芽酵母における *EBP2* と *BRX1* の機能的関連
 曲野 美紀 分裂酵母における Ebp2 の機能解析
 上鶴 哲矢 パーム油の結晶化促進に及ぼすポリグリセリン脂肪酸エステル脂肪酸鎖長の効果
 松本慎太郎 Oil-in-Water エマルションの安定性における乳化剤、及びショ糖脂肪酸エステルの添加効果
 竹中 崇洋 ビタミン B6 の新規生理作用の解明
- KABO MASISI** Study on the role of vitamin B6 as a preventive factor against colon diseases
 (大腸疾病予防因子としてのビタミン B6 の役割に関する研究)
 宮本 南 米胚乳貯蔵タンパク質の組成が清酒の窒素化合物に及ぼす影響
 國信 亜美 栽培条件・気象条件が赤ワイン用ブドウのフラボノイド化合物に及ぼす影響
 渡邊 亘 米加工食品由来 薬剤耐性菌の解析
 永汐 祐紀 乳酸菌の皮膚炎抑制効果に関する研究
 川口 翔吾 乳酸菌の腸炎抑制メカニズムに関する研究
 石川 裕也 ビフィズス菌の炎症抑制作用に関する研究
- MAK LEE MING** The antimicrobial activity of lactic acid bacteria against food-borne bacterial pathogens
 (食中毒起因菌に対する乳酸菌の抗菌活性)
 村上 礼奈 天然物を利用した食中毒細菌の制御に関する研究
 井口 亮 ヨーグルトに分散した気泡が誘電特性に及ぼす影響
 河田 知子 清酒酵母が高含有する S- アデノシルメチオニンと葉酸の蓄積に関する研究
 沖森 祐太 清酒劣化臭 (ジメチルトリスルフィド) 生成要因に関する研究
 京極 理人 バイオエタノール生産実用酵母 MY17 株の能力開発及び利用に関する研究
 寺本ちふみ 食用紅藻トサカノリ *Meristotheca papulosa* の高マンノース型糖鎖特異的レクチンに関する研究
- 前田 祥孝 緑藻ハネモ属由来レクチンの活性組換え体の調製とその性状解析
 川戸 雄介 *Cryptococcus* sp. S-2 由来のプロテアーゼに関する研究
 吉田 円 リン脂質代謝酵素 GDE5 の阻害物質の探索、および筋細胞分化誘導法に関する解析
 石川 茉莉花 生姜の機能性の解明と成分分析方法の確立
 本田 絢子 消化管上皮細胞における glycerophosphoinositol の生理機能の探索
 瀬野 利直 H I V を認識する植物レクチンの構造解明
 稲田 周平 トマトのアスコルビン酸生成関連酵素の機能解析
 岸本 恵子 ニワトリ生殖細胞の分化に機能する分子に関する研究
 平田 敦子 ビタミン B6 の大腸癌発症予防効果に関する研究
 矢田 亮平 ビタミン B6 の新規生理作用に関する研究
 松田 彩香 ニワトリ培養始原生殖細胞の性状解析に関する研究
 井上 寛基 *Hydrogenophilus thermoluteolus* 由来 シトクロム c' の精製とその性質

DEPARTMENT OF ENVIRONMENTAL DYNAMICS AND MANAGEMENT 環境循環系制御学専攻

- 栗原 拓也 Quantification of scyphomedusa (*Aurelia aurita* s.l. and *Chrysaora melanaster*) abundance and biomass by using Dual-frequency Identification SONar (DIDSON) in Japanese inlets (本邦内湾域における音響カメラを用いた鉢クラゲ類 (ミズクラゲ・アカクラゲ) メデューサの個体群密度と現存量の測定)
- 下川 優子 畑土壌 (マサ土) からの亜酸化窒素発生量を軽減する土壌管理技術
申 林 人工湿地を利用した汚水浄化システムの浄化機能とその解析
兵頭 春奈 土壌生態系を活用した汚水からの窒素・リン除去とリンの再資源化
宗廣 亮佑 リン溶解菌による土壌蓄積難溶性無機リンの可溶化と植物による利用性との関連
柿澤ハルナ 種子成熟過程におけるグレインソルガムのフィチン酸合成遺伝子の発現解析
立川 瑛子 フィチン酸の低いサイズの選抜及びその特性解明に関する研究
森木 慎 天然水中腐植植物質のフェノール性水酸基と光化学反応に関する研究
新宮 旭登 環境水中における紫外線吸収剤の分解過程とその分解生成物に関する研究
伊藤 尚子 河口干潟における落葉の分解過程
山本 和司 瀬戸内海沿岸域における外来植物ランタナの分布拡大
福田 栄二 暖温帯におけるミズゴケ湿原の維持機構 ～物質収支と気温上昇の影響～
梅津 裕一 Nutritional acquisition in *Osedax* polychaetes (ホネクイハナムシ類の栄養摂取方法の検討)
- 溝淵 裕一 家畜排泄物に由来する悪臭物質の新規脱臭法開発
城野 圭太 石炭灰造粒物を使ったカキ筏下有機質底泥の改善に関する研究
松崎 弘佑 根圏の細菌群集と有機態リンの動態に及ぼす有機酸の影響

Completion in September, 2012 2012年9月修了

DEPARTMENT OF ENVIROMENTAL DYNAMICS AND MANAGEMENT 環境循環系制御学専攻

MAUNG SAW HTOO THAW New methodologies for monitoring red-tide with special emphasis on *Chattonella* blooming (赤潮モニタリングの新しい手法に関する研究；特に *Chattonella* 赤潮に関して)